

## 利根町教育委員会定例会会議録

平成 30 年 4 月 27 日 午後 3 時 30 分開会

### 1. 出席委員

教 育 長	杉 山 英 彦 君
教育長職務代理者	武 谷 昭 子 君
委 員	佐 藤 忠 信 君
委 員	村 上 盛 一 君
委 員	石 井 豊 君

### 1. 欠席委員

な し

### 1. 出席事務局職員

学校教育課長	大 越 克 典 君
指導室長	直 井 由 貴 君
生涯学習課長	野 田 文 雄 君
学校教育課長補佐	弓 削 紀 之 君
学校教育課長補佐	河 村 明 君
学校教育課係長	布 袋 哲 朗 君

### 1. 議事日程

#### 議 事 日 程

平成 30 年 4 月 27 日（金曜日）  
午後 3 時 30 分開会

- 日程第 1 報告第 6 号 教育委員会職員人事異動の報告について  
報告第 7 号 利根町社会教育委員の委嘱の専決処分について  
報告第 8 号 利根町生涯学習センター運営協議会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 9 号 利根町立歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 10 号 公民館運営審議会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 11 号 利根町図書館協議会委員の委嘱の専決処分について

- 報告第 12 号 利根町スポーツ推進委員の委嘱の専決処分について  
報告第 13 号 利根町放課後子どもプラン運営委員の委嘱の専決処分について  
報告第 14 号 利根町小中学校適正配置等調査検討委員会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 15 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（平成 30 年 3 月分）について  
日程第 2 議案第 9 号 平成 30 年度教育委員会所管の工事計画について  
日程第 3 その他

1. 本日の会議に付した事件

- 日程第 1 報告第 6 号 教育委員会職員人事異動の報告について  
報告第 7 号 利根町社会教育委員の委嘱の専決処分について  
報告第 8 号 利根町生涯学習センター運営協議会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 9 号 利根町立歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 10 号 公民館運営審議会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 11 号 利根町図書館協議会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 12 号 利根町スポーツ推進委員の委嘱の専決処分について  
報告第 13 号 利根町放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 14 号 利根町小中学校適正配置等調査検討委員会委員の委嘱の専決処分について  
報告第 15 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（平成 30 年 3 月分）について  
日程第 2 議案第 9 号 平成 30 年度教育委員会所管の工事計画について  
日程第 3 その他

---

午後 3 時 30 分開会

○教育長（杉山英彦君） ただいまより、平成 30 年 4 月の教育委員会定例会を開会いたします。

きょうご審議いただく議案は、専決処分を含む報告が 10 件、議案 1 件の計 11 件でございます。

議題に入ります前に、「報告第 6 号 教育委員会職員人事異動の報告について」から「報告第 14 号 利根町小中学校適正配置等調査検討委員会委員の委嘱の専決処分について」までにつきましては、人事に関する議案のため地方教育行政の組織及び運営に関する法律第

14 条第 7 項のただし書きに基づき非公開としたいと思いますが、いかがですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（杉山英彦君） ただいまご承認をいただきましたので、報告第 6 号から報告第 14 号までにつきましては、非公開といたします。

---

○教育長（杉山英彦君） 日程第 1 報告第 6 号 教育委員会職員人事異動の報告についてを議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

〔「非公開」により省略〕

では、報告第 6 号 教育委員会職員人事異動の報告につきましては、原案のとおり承認いたします。

---

○教育長（杉山英彦君） 続きまして、「報告第 7 号 利根町社会教育委員の委嘱の専決処分について」から「報告第 11 号 利根町図書館協議会委員の委嘱の専決処分について」までにつきましては、「社会教育関係 5 委員会」というような呼び方をしておりますので、委員につきましては全て同一の方々を委嘱させていただいておりますので、一括審議とさせていただきます。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（杉山英彦君） それでは、報告第 7 号から報告第 11 号までにつきましては、一括審議とさせていただきます。担当課長に説明を求めます。

〔「非公開」により省略〕

では、「報告第 7 号 利根町社会教育委員の委嘱の専決処分について」から「報告第 11 号 利根町図書館協議会委員の委嘱の専決処分について」までにつきましては、原案のとおり承認いたします。

---

○教育長（杉山英彦君） 続きまして、報告第 12 号 利根町スポーツ推進委員の委嘱の専決処分についてを議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

〔「非公開」により省略〕

では、報告第 12 号 利根町スポーツ推進委員の委嘱の専決処分につきましては、原案の

とおり承認いたします。

---

○教育長（杉山英彦君） 続きまして、報告第 13 号 利根町放課後子どもプラン運営委員の委嘱の専決処分についてを議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

〔「非公開」により省略〕

では、報告第 13 号 利根町放課後子どもプラン運営委員の委嘱の専決処分につきましては、原案のとおり承認いたします。

---

○教育長（杉山英彦君） 続きまして、報告第 14 号 利根町小中学校適正配置等調査検討委員会委員の委嘱の専決処分についてを議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

〔「非公開」により省略〕

では、報告第 14 号 利根町小中学校適正配置等調査検討委員会委員の委嘱の専決処分につきましては、原案のとおり承認いたします。

---

続きまして、報告第 15 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（平成 30 年 3 月分）について議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

○学校教育課長（大越克典君） 報告第 15 号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（平成 30 年 3 月分）についてご説明いたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 25 条第 3 項及び利根町教育委員会事務委任規則第 4 条第 2 項の規定により報告するもので、2 件の申請があり、承認いたしました。

1 ページおめくりいただきまして、別紙をごらんください。

まず、1 件目ですが、こども天国運営協議会が、平成 30 年 4 月 29 日（日）に利根川河川敷の取手緑地運動公園において、「第 41 回こども天国 太陽の下で遊びつくせ」を開催いたします。

まちの未来のため、次世代を担う子供たちに元気よく遊べる場所を提供するとともに、子供のみならず、そこに集う地域の人々全員が親睦を深めながら、自らのコミュニティについて改めて考えるきっかけとなるような「こども天国」を開催するものでございます。対象者は、利根町、取手市、守谷市、つくばみらい市在住の小学生となっております。

2 件目ですが、NPO 法人子どもみらい飛行が TOSS 茨城と共催し、「第 6 回 TOSS 全国 1000

会場教え方セミナーin 茨城」と題して、3月17日（土）から5月30日（水）までの延べ75日間で、取手市、牛久市、守谷市、水戸市、古河市、神栖市など茨城県内で計22回開かれるセミナーです。

内容的には、子供教育に携わる方々に対して、クラスをまとめる方法や子供への対応の仕方などを紹介し、有効な学級経営の方法を知ってもらうセミナーです。参加対象者は、茨城県内の教員、講師、教職員を目指す学生、その他教育関係者で、参加費は会場費や資料代として2,000円でございます。

説明は以上でございます。

○教育長（杉山英彦君） 説明が終わりました。

ご意見、ご質問ございますか。

○委員（佐藤忠信君） 「第6回 TOSS 全国 1000 会場教え方セミナーin 茨城」に先生方が集まるということですが、講師の方はベテランの先生方ですか。

○学校教育課長（大越克典君） 申しわけございません、講師の年齢までは確認しておりません。ただ、退職された校長先生方とか、学級関係、教育行政とかやられた方で、ある程度知識のある人だと思います。

○委員（委員（佐藤忠信君）） そうですよね。それなりに学級を預かっていた方でないと教えられないですよね。

○教育長（杉山英彦君） よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○教育長（杉山英彦君） それでは、報告第15号 利根町教育委員会後援名義の使用承認（平成30年3月分）につきましては、原案のとおり承認いたします。

---

○教育長（杉山英彦君） 続きまして、日程第2、議案第9号 平成30年度教育委員会所管の工事計画についてを議題といたします。

担当課長に説明を求めます。

○学校教育課長（大越克典君） それでは、議案第9号 平成30年度教育委員会所管の工事計画についてご説明いたします。

利根町教育委員会事務委任規則第2条第18号の規定において、1件の予定価格が150万円以上の工事の計画については、教育長に事務委任することができないため、教育委員会の議決を求めるものでございます。

平成30年度建設予定工事等発注予定調書に基づきましてご説明いたします。

それでは、工事名、予算額、契約方法、工期、概要の順にご説明いたします。

工事名、30小緊工第1号、文小学校屋内運動場屋根補修工事です。予算額は、税込みで500万円でございます。契約方法は指名競争入札で、工期は90日間となっております。工事概要ですが、体育館の雨漏りを防止する工事となっております。

次に、工事名、30中緊工第1号、利根中学校屋内運動場屋根補修工事です。予算額は、

税込みで500万円でございます。契約方法は指名競争入札で、工期は90日間となっております。工事概要ですが、同じように体育館の雨漏りを防止する工事となっております。

以上で説明を終わります。

○教育長（杉山英彦君） 説明が終わりました。

何かご意見、ご質問ございますか。

体育館の雨漏りですが、老朽化がひどくなってきて、この間はここで漏っていた、今度はこっちで漏っていたと、そんな状況なので、非常に厳しいですが、ここでやらないわけにいかないで、この辺だろうと目星をつけて今回実施します。ただ、本当に大雨とか大風で舞ってくるようなときには、どこから漏ってくるかわからないような状況です。

よろしいですか。

それでは、議案第9号 平成30年度教育委員会所管の工事計画につきましては、原案のとおり承認いたします。

---

○教育長（杉山英彦君） 日程第3、その他について、何かございますか。

○生涯学習課長（野田文雄君） それでは、第74回いきいき茨城ゆめ国体のプレ大会のデモンストレーションで、利根町はウォーキングを開催いたします。9月22日（土）に実施するわけですが、連休明けには、参加者募集を両面コピーしまして全戸配布する予定でございます。申し込み期限が5月8日から8月18日までという形で、プレ大会は300名を予定しておりまして、申込書を全戸配布して申し込みを開始するということでお知らせをして、よろしくご協力のほうお願いをいたします。

○教育長（杉山英彦君） いよいよ国体のほうも、来年に向けてプレ大会という形で、本大会の事前準備ですから、町内で300人を取りあえず予定しています。

○生涯学習課長（野田文雄君） 町外の方でもだめということではないので、基本的には町内という形で募集をいたします。本大会につきましても、茨城県内なんですけれども、県外の千葉県の方でもウェルカムでオーケーという形で取り扱っていきたいと思っています。

○委員（佐藤忠信君） 特に外に向けては、何か発信する予定ありますか。

○生涯学習課長（野田文雄君） ホームページですとか、それから6月の補正予算に、のぼり旗、懸垂幕など計上させていただいて、アピールしたいと考えております。

○教育長（杉山英彦君） のぼり旗とか懸垂幕というのは、本大会向けのですよね。プレ大会の啓発はどうする予定なの。

○生涯学習課長（野田文雄君） 今、そこをどうするかなんですけれども、なかなか予算が厳しいところがあるものですから、本大会だけののぼり旗でいいのかなと考えています。二つを表示するとわかりにくくなるのではないかと。9月22日がことしのプレ、来年は10月5日という形で、2大会ございますので、その辺をどのように表示していくか、ちょっと考えていきたいと思っております。

○教育長職務代理人（武谷昭子君） 今のウォーキング大会の件なんですけれども、300人

の募集が出ておりますけれども、このコースを含めて、誘導者その他のボランティアの教育というのは必要ないのですか。

○生涯学習課長（野田文雄君） ウオーキング大会の運営につきましては、町民運動会ですとか、駅伝大会ですとか、あのような形で、町職員初め、体育協会の皆様方、PTAの方々、スポーツ少年団の方々、とね歩く会の会員の皆様、本大会になりますと、県のウオーキング協会の協力も得まして、総勢約200名の体制で考えております。走路員を置くところ、危険な箇所につきましては交通指導隊、もしくは取手警察署の協力を得まして万全を期して大会には臨みたいと考えております。

駅伝大会と違いまして、ウオーキングにつきましては交通規制をする大会じゃないものですから、歩行者、車は通っていますので、車に気をつけながら歩いていただくというような形になっていまして、その辺を考慮しながら安全に運営をしていきたいというところ です。

あと時期も時期ですので、給水所の確保なんかもいろいろ検討して対応していきたいと思っ ているところでございます。

○委員（佐藤忠信君） 多分各ボランティアの方にも、大会要綱の資料とか、ボランティア用のマニュアルみたいなのが配られると思うんですけども、例えば目の前で誰か倒れた人がいたらどこへ連絡するとか、その辺の体制をとってもらいたいと思います。

○生涯学習課長（野田文雄君） 救護につきましても、救護車2台を用意しまして、本部に1台、親水公園が大体真ん中辺になりますので、あそこに1台待機していただいて、携帯電話等で連絡して、直ちに救護できるような体制をとっていききたいと思っています。

○教育長職務代理者（武谷昭子君） そういうことをはっきりしておかないと、後で責任問題になりますから。ウオーキングには出なくてもボランティアで参加したいという人、結構いらっしやると思うんですよ。そこを大事にして、利根町のいいところ、人間性のあったかいところをPRしたほうが良いんじゃないかと思っ います。

○教育長（杉山英彦君） その他に何かございますか。

○委員（佐藤忠信君） 今月の初め頃にテレビのニュースで、文部科学省としては、英語の授業を充実させたいということで、英検準1級以上持っている先生の割合、同等の力を持っている先生の割合を中学校で50%、高校で75%まで持っていきたいというのがありました。

利根町も英語に特化していきたいということであれば、そういう特別な英語の能力の高い先生をそろえる必要あるかなと思うんですが、中学校に限らず小学校でも、その辺の状況はどうなんでしょうか。

○指導室長（直井由貴君） 県のほうとしても英語の先生は、準1級を取るよ うにという話ですが、今のところは、文書でもって県の研修というのはない状況です。ですので、個人での研修というのが現実で、ただ、利根中学校の若い教員なんかは、TOEICとかを受けて取り組んでいる現状があります。今のところは、町とか県の費用を使っ ての研修というのはないんですが、茨城県では、毎年ハワイ大学に何人か研修行かせて、戻っ てきて、教員のための

授業力向上にということの一部ではやっております。

○委員（村上盛一君） それは中学校の先生ですか。

○指導室長（直井由貴君） はい。その先生が各地区のリーダーとなって、その地区の授業を公開するといった研修をやっています。今、佐藤委員から質問があった個人での準1級というのはあくまでも、今後どういう通知が来るかわからないですが、現在のところは、個人でそういうスキルアップに取り組んでいる教員は大分多くなってきています。

○委員（村上盛一君） これから小学校の英語教育も大変ですよ。国の方針としては、学習指導要領改訂して、英語を3年生からとか、1年生からという形で、特区も含めて方針を出しているのに、それに見合うだけの環境づくりが全然できてないですよ。今まで全く英語に携わっていない人が、来年、あるいは再来年に英語を教えなさい、教えるための研修やりなさいといっても、研修する体制、研修を受けられる体制をきちんとつくってもらって、毎年何人か派遣をしていくような制度ができなかったら、小学校ではどんなふうやっていくんだろうと思いますよね。もう間近ですよ。

○指導室長（直井由貴君） 利根町としても、村上委員がおっしゃられたとおり、教員研修なんです。とりあえず指導室主催で、英語の授業がふえるということで、その準備として、1年間に1回研修しております。ことしで3年目になりまして、業務提携してもいいんだよという会社からプロフェッショナルの方々に来てもらって、今年の夏休みに英語の授業というのはこういうふうにするのか、こういう授業づくりというのを、全員で研修はしているのですが、それだけではとても足りないわけですし、そこが大きな課題になっています。

○委員（村上盛一君） 年間通して、例えば大学でもどこかの教育機関でも構わないから、そういう人に1年間ずっと継続して指導をしていただくような、そういうかわりができるれば、1年、2年、3年計画ぐらいでやっていけば、しっかりしたものになると思うんだけど、その場その場でただ研修して、それが単発で終わってしまうと、その継続性がないとなかなか小学校の先生たちも力になり切れないのではないかなと思うんですよね。

学校教育を充実させていくということからすれば、そういったところは予算がないと大学の先生だって、来て1年間指導に当たってもらえないわけですから、ただじゃできないわけですので、その辺はやはり予算化してもらいたいですよね。

○委員（佐藤忠信君） 英検とかそういうものは、英語のスキルは上がるんですけど、英語というものの教え方となると、そこをわかってないと、幾ら語学力があっても教え切れない。その研修は必要ですよ。

○指導室長（直井由貴君） 今お話があったように、利根町の大きな特色の一つとして英語教育というものの充実、推進が大きな課題ですので、今、委員さんから出たことについては、研修とか、授業づくりとか、小学校1年生から中学校3年の9年間を通した小中一貫の部分も含めて推進をしていきたいと考えています。

新学習指導要領の移行期間の1年目ということで、道徳の教科化、英語教育、外国語活動、プログラミング教育ということで一遍に変わろうとしているので、現場の先生方も忙し

いということもあるんですが、ただ、やるということは決まっていますので、その辺を教員研修という部分については、しっかりできるようなサポートをしていきたいと考えています。

○教育長（杉山英彦君） その他何かございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○教育長（杉山英彦君） では、以上で平成30年4月の定例教育委員会を閉会いたします。

午後4時35分閉会